

平成 30 年 11 月 27 日
運輸安全委員会

貨物船 ERNA OLDENDORFF 衝突（橋梁）事故について

1. 本船の要目等

船種、船名	貨物船 ERNA OLDENDORFF
船籍港	マルタ共和国 バレッタ
総トン数	25,431トン
長さ×幅×深さ	179.99×30.006×15.127 (m)
主機	ディーゼル機関1基（出力6,050kW）
乗組員	21人
船舶所有者	OLDENDORFF CARRIERS GmbH & Co. KG
積荷	アルミナ 約6,300トン

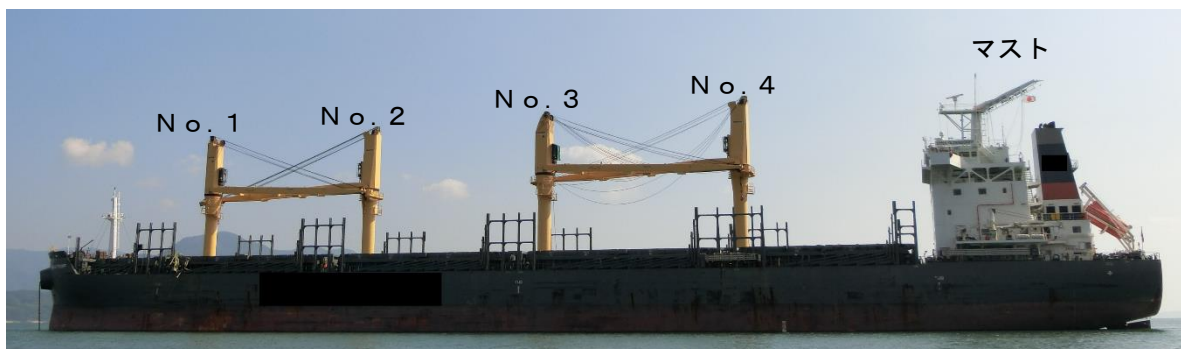
2. 乗組員の状況

- ・ 本事故当時、本船の船橋には、船長、二等航海士及び甲板手（計3名）が配置されていた。
- ・ 船長及び甲板手は本年10月16日から、二等航海士は本年7月22日から、それぞれ本船に乗船していた。
- ・ また、本事故当時の航海計画には、船長及び二等航海士の署名（本年10月20日付）があった。

3. 本船のクレーン及びマストの喫水線からの高さ（本事故当時）

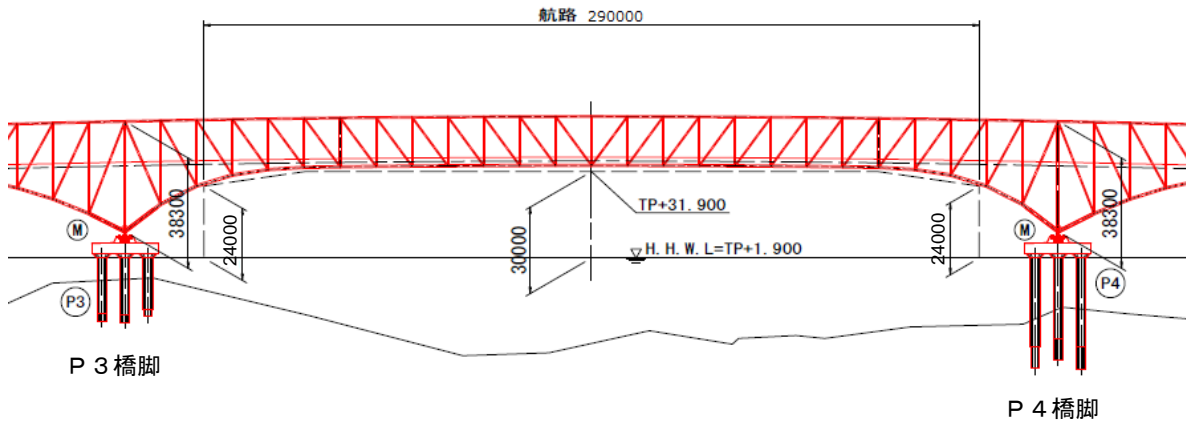
*本船にはクレーンが4本あり、船首側から順にNo.1～No.4とする。

No.1及びNo.2クレーン	34～35m
No.3及びNo.4クレーン	35～36m
マスト	約42m（マスト上部のアンテナ含む）



4. 海面からの大島大橋の高さ（本事故当時）

山口県柳井土木建築事務所提供の図面より作成



海面からの大島大橋の高さ 約33m

（図面上の橋の高さと本事故当時の潮位より）

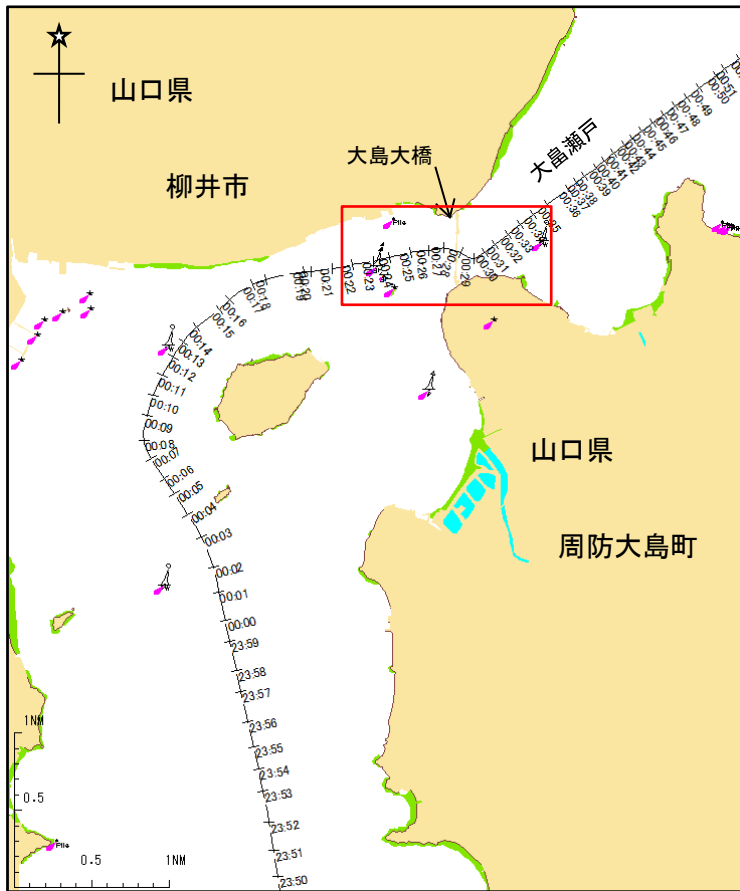


水道管

水道管等の設置状況（P4橋脚から周防大島町寄り）

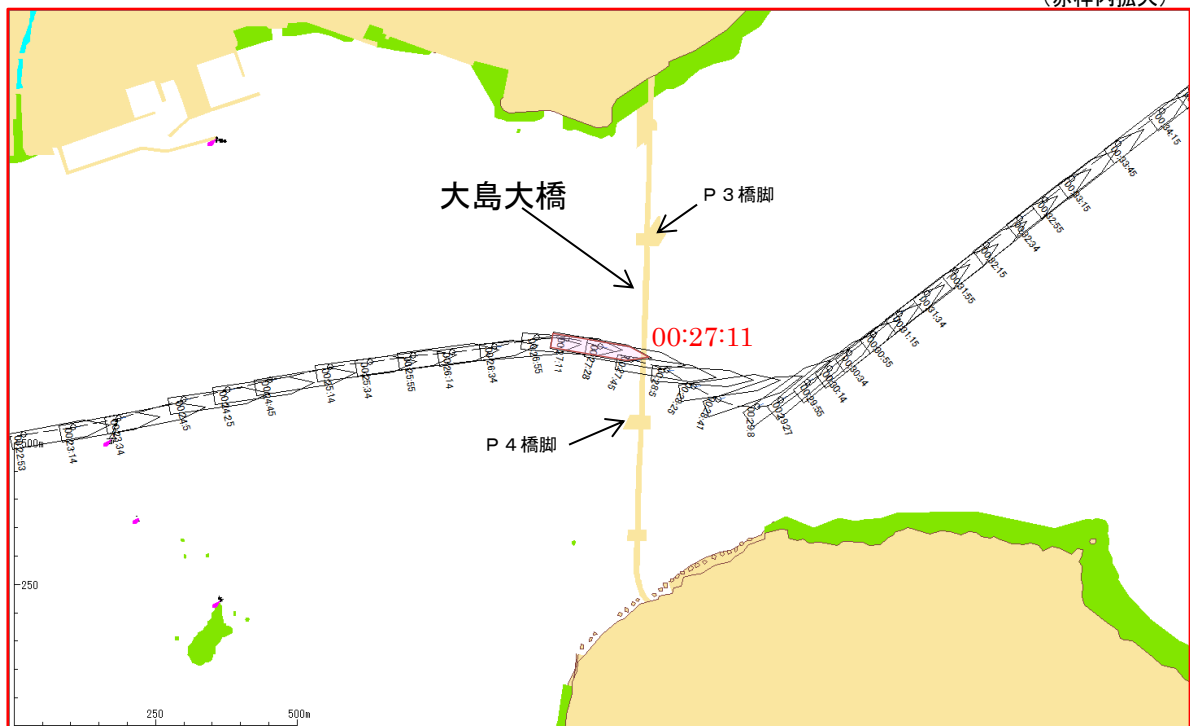
5. AIS情報

(平成30年10月21日23時50分ごろ～22日00時50分ごろまでの航跡)



AIS : 船舶自動識別装置
 Automatic Identification System

(赤枠内拡大)



6. 損傷状況

(1) 本船

船首甲板から撮影



№.1クレーン



№.2クレーン



№.3クレーン



マスト

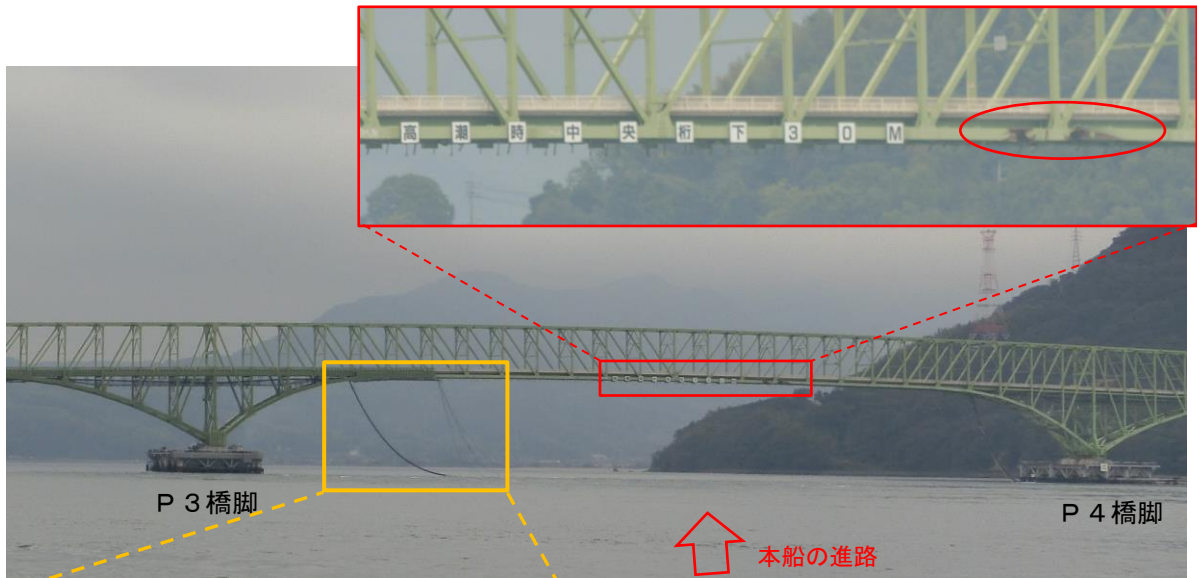


№.4クレーン



* №.2クレーンには明らかな損傷が認められなかった。

(2) 大島大橋



写真提供：山口県柳井土木建築事務所



写真提供：山口県柳井土木建築事務所

7. 今後の調査方針

- (1) 航海情報記録装置（VDR）の解析
- (2) 安全管理体制の調査 等